

第61回（令和4年度第3回）学長選考・監察会議議事要録

日 時 令和5年3月16日（木） 経営協議会終了後
場 所 愛知教育大学 第三会議室（本部棟 3階）
出席者 委員10名（第1号委員：市野聖治委員、鵜飼裕之委員、加藤俊行委員、
坂野幸彦委員、福谷朋子委員）
（第2号委員：岩山 勉委員、鈴木裕子委員、丹藤博文委員、
児玉康一委員、板倉厚一委員）

開 会 15時51分

議事に先立ち、議長から本日出席の委員数が確認され、会議成立が宣言された。次いで、議事に先立ち、第60回の議事要録について確認した。

議 題

1. 学長の業績評価の実施について

議長から提議され、冒頭に現学長は来年度末をもって4年の任期が満了することから、来年度は学長選考を行うことについて説明があった。次いで資料に基づき、再任の場合の任期及び再任の手続きに関して説明があり、再任の手続きに入ることとなった場合は学長選考規程第13条の規定により学長選考・監察会議が再任の可否を学長の業績評価に基づいて決定することが確認され、併せて、再任の場合は同規程第5条から第9条の手続きを経ず、業績評価によって学長候補者として決定することができることについて確認された。

続いて議長から、本日の審議内容に再任に関する内容があったことから、本会議前に議長として現学長に再任の手続きを進めることについて確認したところ、進めていただいて構わないとの確認をとることができた旨報告があり、これを受け、次年度の学長選考・監察会議で学長の業績評価を行い、再任の可否を決定することとした。

続いて議長から、資料に基づき、学長の業績評価を実施するにあたって、評価事項及び評価資料について説明があり、評価資料中、その他学長選考・監察会議が必要と認める資料に「ガバナンス・コードにかかる適合状況確認資料」、「ファクトブック2022」、「再任に向けた所信表明書」を追加することとし、これを承認した。次いで議長から、資料に基づき、業績評価の実施の際の手続きに関して説明があり、手続きとして、学長に対してヒアリングを行うこと及び監事から意見を聴くこととし、これを承認した。

2. その他

議長から提議され、次いで事務局から、資料に基づき、今後のスケジュールについて説明があり、原案どおりこれを承認した。

閉 会 16時27分